

名古屋キリスト教社会館

## 後援会だより

第 16 号

発行日；2017年8月1日

発行人；岡村 恒義 編集人；谷川 修

名古屋市南区三吉町 6-17

## この街と暮らしたい

## 西館2号館建設がみえてきました

残暑お見舞い申し上げます。今夏も殊の外猛暑となっております。集中豪雨が局地的に猛威を振るっております。皆さま 熱中症などに見舞われることなく、また、集中豪雨での災害などに見舞われることのないよう、十分にお気をつけて、お健やかに過ごして下さいを切に願っております。

社会館を後方支援しつつ、自主組織として自ら楽しく有意義な活動を展開して会員相互の交流と親睦を深めようというのが後援会です。

一昨年9月より「多世代交流 西館」建設のための「西館建設募金委員会」の活動に対し、そして、次段となる「このまちと暮らしたい西館2号館」建設のための募金活動に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

多世代交流西館の建設に対しまして、この募金から14,524,187円が自己資金として充てることができました。また、このまちと暮らしたい西館2号館の建設のために、2017年6月末時点で1250万円ほどの募金が寄せられています。

社会館は、西館2号館の建設に向けて、2018年度国庫補助事業として、名古屋市に協議書を提出したと報告を受けています。国・名古屋市の予算が予定通りに議会で承認を得ますと、いよいよ2018年の夏の終わりから秋頃にかけて工事が着工され、2019年3月末に竣工となる見通しです。

後援会としましては、西館建設募金委員会は、当初の計画通りに2017年8月末をもって閉じることとし、「このまちと暮らしたい西館2号館建設募金委員会」(仮称)を新たに立ち上げ、残りの1500万円を、2号館の竣工、最終の支払い期日までに何としても獲得すべく、募金活動を展開していきたいと考えております。

西館2号館は、ご承知のごとくどんなに障がいがある人でも、地域で普通に暮らすための拠点施設です。この施設建設により、益々この地域に共生の思想が根付き、広がり、誰もが温かく包まれ、交わりを深め、自己実現されるような福祉社会としての発展へとつながることが期待されます。

何とぞ、後援会、そして「このまちと暮らしたい西館2号館」の建設募金に、引き続きのご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。

会長 岡村 恒義

## バスハイク 2017 の案内

日時；2017年11月12日(日)

出発9時 解散17時(予定)

※ 集合・解散とも 社会館本館

行き先；おちよぼ稲荷とその周辺(岐阜南濃)

参加費；大人3,000円小学生以下1,500円

申込みは、052-612-3370 兒波まで

どなたでも参加可です。奮ってご参加を

2017年8月1日現在

後援会会員数545名

(今期末の目標700名)

## 西館建設(2号館)の概要

- 鉄骨造り3階建て
- 敷地面積 571.12㎡
- 建築面積 332.23㎡
- 延床面積 754.90㎡
- 内容
  - 1階 障がい者グループホーム・相談所
  - 2階 障がい者ショートステイ7床
  - 3階 障がい者ヘルパーステーション
 多目的室(福祉避難所)
- 総工費と資金内訳
  - 総工費 274,428千円
  - 資金内訳 補助金 83,960千円
  - 借入金 138,300千円
  - 自己資金 52,168千円

(2)

## 2017年度定期総会開催報告

2017年7月1日(土)午後2時30分から5時にかけて、名古屋市南区講堂にて、2017年度の定期総会が開催されました。2時30分からは、福祉研究所との共催で、日雇い労働者の街・釜ヶ崎で38年間続く子ども達の集いの場「子どもの里」に関わる人々の奮闘を描くドキュメンタリー映画「さとにきたらええやん」を鑑賞し、



重江良樹監督のお話を聞き、4時45分から定期総会を開催しました。映画は、一般参加の人も10数名。子どもの居場所、貧困が問題になっている今、温かく迎え入れ、包み込む職員の姿、たくましく明るく生きる子どもの姿に、本来のあるべき福祉、施設のあり方をつきつけられた思いです。定期総会では、事業・決算報告、西館建設を引き続き重点とする方針案・予算案が満場一致で承認されました。

### 2017年度決算報告

収入	759,433円	支出	523,029円
会費	609,000	総会費	79,500
事業収入	7,400	印刷費	27,120
預金利息	117	通信費	15,094
前期繰越金	142,916	手数料	17,973
		西館募金経費	244,842
<b>次期繰越金</b>	<b>236,404円</b>	人件費	120,000
		その他諸費	18,500

**2016年度予算** 収入 1,086,404円 支出 1,086,404円  
 収入内訳；会費 700,000円 その他収入 150,000円 繰越金  
 支出内訳；総会経費 90,000円 通信費 50,000円  
 事務費 200,000円 人件費 120,000円  
 事業費 130,000円 西館建設募金経費 350,000円 予備費

## 後援会入会のお誘い

あなたも名古屋キリスト教社会館の後援会の会員となり、平和と福祉の向上に寄与しようとする名古屋キリスト教社会館を支援するとともに、有意義な社会活動に参画しませんか。

年会費 1,000円の会費納入だけで入会OK

■振込先 郵便振替 0840-3-1576

■名義人 名古屋キリスト教社会館

貴方の加入を心よりお待ちしております。

西館建設募金は、2017年8月末までとしています。この間、西館1号館建設には14,524,187円の募金が自己資金として充てられました。2号館建設のために、目標額を3000万円と定め、昨年6月より募金を継続・展開していますが、10,601,771円が、2号館建設の資金として法人に積立金として2016年度決算で計上されました。引き続き、8月までに目標額の半分の1500万円は獲得しようと募金活動を展開中です。

## 西館建設募金当面の予定

源兵衛盆踊り 8/4・5 社会館夏まつり 8/26 ちよだ夏まつり 8/27 あったかカーニバル 9/2 ぼけつと夏まつり 9/9 で模擬店を出店するとともに、会員勧誘を予定

10月20日(金) 夕方ぼけつとにて21日(土)昼社会館本館にて、**タテカココンサート**を開催します。

更に磨きがかかり、心に響く歌声です。

芸術の秋、貴方と味わいたい。



## 編集後記

募金活動の一環として4月29日(土・祝)に初めてスプリングバザーを開催しました。どれだけの人が来場下さり、売り上げ、収益に結びつくのか不安だらけの開催でしたが、何と60万円を超える収益。7月9日開催のむすび座のチャリティー公演も満場の入場者で、かつ大好評。こちらも60万超の収益の見込み。感謝感激です。ところで、後援会の活動は、会員であるあなたの願いでつくり、発展するもの。率直なご意見等を是非ともお寄せ下さい。(O.T)